

オーケストラ・アンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa, Komatsu Subscription Concert

小松定期公演 秋

2026

11/10

TUE 18:15開場

火 19:00開演

石川県小松市 團十郎芸術劇場うらら
大ホール

Tuesday 10 November 2026, 7pm,
KOMATSU DANJURO URARA Theater

◆プログラム Program

メンデルスゾーン Mendelssohn

「フィンガルの洞窟」序曲 Op.26

Ouverture "Die Hebriden" Op.26

メンデルスゾーン Mendelssohn

ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64

Violin Concerto in E minor, Op. 64

モーツァルト Mozart

交響曲 第38番「プラハ」 ニ長調 K. 504

Symphony No. 38 "Prague" in D Major, K. 504

指揮
横山 奏

Kanade
Yokoyama
Conductor

ヴァイオリン
川久保 賜紀

Tamaki
Kawakubo
Violin
©Yuji Hori

プラハに愛されたモーツァルト

川久保賜紀が奏でるメンデルスゾーンと

Orchestra Ensemble Kanazawa

管弦楽
オーケストラ・
アンサンブル金沢

入場券
【全席自由】

一般: 3,500円 / 学生(高校生以下): 1,500円

チケット発売日 8月10日(月) 10:00~発売開始 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

前売り
プレイガイド

オーケストラ・アンサンブル金沢 小松友の会(ヨシダ楽器内) TEL.0761-22-5552

石川県立音楽堂チケットボックス ... TEL.076-232-8632 ©音楽堂休館日: 4/20(月)、5/7(木)、6/15(月)

石川県小松市 團十郎芸術劇場うらら TEL.0761-20-5501

チケットぴあ(Pコード000-000)

お問い合わせ

オーケストラ・アンサンブル金沢 TEL.076-232-0171

オーケストラ・アンサンブル金沢 小松友の会(ヨシダ楽器内) TEL.0761-22-5552

年間2回公演をお得に鑑賞!!
OEK小松友の会
随時入会受付中!

年会費

一般: 5,000円

学生: 2,500円
(高校生以下)



文化庁

主催/(公財)石川県音楽文化振興事業団、オーケストラ・アンサンブル金沢小松友の会
助成/文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) 独立行政法人日本芸術文化振興会、小松市

※やむを得ない事情により、内容が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

オーケストラ・アンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa, Komatsu Subscription Concert

小松定期公演

秋

2026 **11/10** **TUE** 18:15開場 19:00開演
火 石川県小松市 團十郎芸術劇場うらら大ホール
Tuesday 10 November 2026, 7pm, KOMATSU DANJUURU URARA Theater

指揮 | 横山 奏 Kanade Yokoyama, Conductor

学札幌校で声楽を学ぶが、一念発起し指揮者を目指す。桐朋学園にて学び、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。ダグラス・ボストック、尾高忠明、高関健、中村隆夫、黒岩英臣の各氏に指揮法を師事。2018年、指揮者の登竜門と言われる「第18回東京国際指揮者コンクール」にて第2位&聴衆賞を受賞。これまでに札幌、仙台フィル、山響、群響、N響、都響、読響、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東京シティフィル、東京佼成ウインド、シエナウインド、神奈川フィル、静響、名古屋フィル、中部フィル、アンサンブル金沢、京響、大阪フィル、日本センチュリー響、関西フィル、大響、オオサカ・シオン、兵庫PAC、広響、九響などと共演を重ねている。2015-2017年、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員を務めた。趣味は登山。NHK-FM「石丸謙二郎の山カフェ」にシーズンゲストとして最多登場、登山とクラシック音楽の関連エピソードを紹介し人気を博している。



©平銘平

Tamaki
Kawakubo
Violin

©Yuji Hori



ヴァイオリン | 川久保 賜紀 Tamaki Kawakubo, Violin

2001年サラサーテ国際ヴァイオリン・コンクール優勝、2002年チャイコフスキー国際音楽コンクール・ヴァイオリン部門最高位受賞以来、クラシックから現代まで、幅広いレパートリーを手がけ、国内外でリーディングソリストとして活躍を続けている。若くして、主要な北米オーケストラと共演し、豊富なステージ経験を積む。日本では1997年、チョン・ミョンファン指揮アジア・フィルのソリストとしてデビュー。以後、国内外様々なオーケストラと共演を重ね、高度な技術と作品の品位を尊ぶ深い音楽性に高い評価を得ている。近年は小菅優とのデュオでドイツ・ツアーを行い、またワシントンなどで自ら企画するコンサートを行うなど、コンサート・プロデューサーとしての才能も発揮、リサイタルだけではなく室内楽にも積極的に取り組み、究極のアンサンブルを追求し続けている。近年では、欧米での活動と並行し、国内ではP.ヤルヴィ/N響、P.インキネン/日フィル、小泉和裕指揮/都響、鈴木優人指揮/オーケストラ・アンサンブル金沢など国内主要オーケストラとの共演のほか、小菅優とのソロ&室内楽プロジェクト、遠藤真理と三浦友理枝とのトリオでの活動も行い、幅広く展開している。

後進の指導にも積極的に取り組み、2018年より桐朋学園大学院大学(富山校)教授に就任。5歳の時にヴァイオリンを始め、R.リブセット、D.ディレイ、川崎雅夫、Z.ブロン各氏に師事。

管弦楽 | オーケストラ・アンサンブル金沢 Orchestra Ensemble Kanazawa

1988年、世界的指揮者、故岩城宏之が創設音楽監督(現在、永久名誉音楽監督)を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。2001年金沢駅東口に開館した石川県立音楽堂を本拠地とし、世界的アーティストとの共演による定期公演や、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など年間約100公演を行っている。これまでにシュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭(ドイツ)、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノフェスティバル(フランス)など音楽祭からの招聘を含む20度の海外公演を実施。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス(現コンポーザー・オブ・ザ・イヤー)制を実施、多くの委嘱作品を初演、CD化している。ジュニアの指導、学生との共演、邦楽との共同制作などオーケストラ育成・普及活動にも積極的に取り組んでいる。ドイツグラモフォン、ワーナーミュージックジャパン、エイベックスなどメジャーレーベルより90枚を超えるCDを発売。07年より18年3月まで、井上道義が音楽監督を務め、18年9月よりマルク・ミンコフスキが芸術監督を務め、22年9月より広上淳一がアーティスティック・リーダーを務める。



©公式ホームページ <https://www.oek.jp>